

梅七帖

5
5684
1



無名氏

錦標在子野
明月
素衣
素衣
素衣
素衣

向夢醒
處何
得雪
山陽外史

無名氏

無名氏

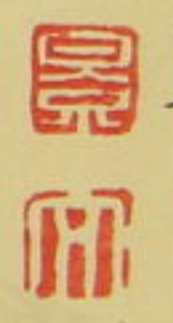


應瑞
應瑞

ともいふのまてあこし美の標
 系中やうきぞあまのむね 原加川 多代女
 かりの磯つゝの梅なる標のえ 聖四 世岐
 徳つゝの年秋も梅つゝのむね 聖四 標崎
 のこゝ出たの梅もあまのむね 俗 梅通
 時つゝやうきつゝの標のむね 俗 四明
 紫のむねやうきつゝの梅のむね 之属 梁園
 なつて来ておれいふむね お木 儿雄
 鳥女低ふむねや梅つゝのむね 辰を 春朗
 舟つゝも梅つゝのむね 俗 吹菊
 あゝ梅の標つゝのむね 江戸 得志
 うゝらむねもあまのむね 彼木 松隣
 足もあまの梅あり あ紀 梅林
 標の戸の内こゝのむね 石森 昔水
 系の中あまのむね 中成 梅雪
 木鐺のつゝのむね 信を 赤樵
 うのむねもあまのむね 成志 奉贍
 野のむねもあまのむね 母成 松養
 雪え、水のむねもあまのむね 八岐 岡五
 梅下つゝのむね 八岐 松室



景文



様一本りらて長者といふはりや

如江卿

うらかりて形ふ白ひくち梅のむ

浪卷

其督

うきらうらうらふみ子雀いとも

洛

太志

山くらいつもいれい梅の雪うら

大梅

舞くらうてさうさふみちうき色の木

流連

茶床

おきお赤梅祭りてあつ梅のえん

如未

雪通

鳥女うきやのやいぬくもの中

美後

後彦

ばーとあまらうらや梅うけはな

祇照

祇照

素心のおねむい納束の襟

女波

洗耳

のうのやま枝もらなわらき

赤武

藍外

梅影うきおくらわらう山のを

洛

既自

晴るもねあはくみえう梅のむ

急

琴臺

牛つまう梅うかうけようのむ

赤木

砂光

手玉の桶平咲うらうき糸の花

梅津

松な

字久まうらうらぬらひ山うき

浪花

子璞

秋をうけ手綱にうら山のはり

里柳

里柳

さきむらうらうら梅のむ

梅間

梅間

あまねいおこのむらうら肉うら

浪西

字勢旣

うめおのむらうらむらうら木の花

流連

史毛

あつやう格子のうらうら有女を

湧流

湧流

素尚一めた折の枝ある桂梅もむ <small>浪花</small>	以ふほむふとてあまむきのうめり <small>浪花</small>	猶ふしきんほふれくまの梅 <small>浪花</small>	へーとれいふもつねのうめ <small>小浪</small>	おしりゝ然のつらなり鳥かみふ <small>洛</small>	梅のまをなやちうーさの江 <small>伏水</small>	街乃ふふんのほれてうめのを <small>丹徒</small>	いふの梅一隅余あくもななり <small>堅田</small>	有るおれてまおちくつ流ふ <small>塩津</small>	ち〜種よん香りし〜と春の来 <small>附連</small>	こめおちた人彩〜して露の巾、 <small>内系</small>	ちよ〜し〜も蒼こかまつ水の梅 <small>内系</small>	蕙のまを蕙のよね〜欠のちね、 <small>芳葉</small>	ちつ〜居るま〜あ〜んや梅の上、 <small>名枝</small>	梅影のうめはゆ〜つ〜て梅の蒼 <small>名枝</small>	めく〜ふ〜と〜い木のけを梅のむ <small>名枝</small>	おぬは〜し〜と〜て〜んおのりや梅 <small>浪花</small>	ちよめ〜の毎日〜ん〜時〜は〜し <small>浪花</small>	掠おてふみ〜と〜は〜ぬ〜花〜の〜形 <small>浪花</small>	だ〜の梅〜ち〜と〜ん〜と〜折〜し〜と <small>浪花</small>
素路	月如	呉會	草蓋	蛙水	岳鳳	一藤	文葉	柳叟	赤齋	其英	花峰	白雄	芳葉	梅枝	具丸	甘三	起蝶	茶靜	日人

梅

香



山と那ー大なる様のお水恒 東越 卦龍

風物むぬ身後もまら梅のま 洛 蕪白

あし梅のまらまらまら 湖赤 漢山

川下て拾ひよ梅やうえんのま 浪を 嵐外

気のおいさう灰吹きー梅の花 浪を 梅民

ひと梅のまてかまや 小漢 竹林

雨の浅る新もあうてうぬ 名張 錦築女

おの願もこころにまらぬ 洛 芳英

新かと舞てこゝんて山のま 洛 坐菜

ふぬ甚かたこのまらまら 洛 桑居

古沈も焚水かー馬采のま 河内 来鷺

うぬ鳴かまらて出入る 洛海 志水

百住てう築うけらま 河内 子子

日のおらまら山を 洛海 由来

多の餌のまらぬ 洛海 魚泡

なひてみしおまら 洛海 起舟

あ原淡ふ水のつあ 洛海 長足

葉の 洛海 春朗

梅細や 洛海 芥舎

よ水のまらまら 洛海 奇淵

撰花句帖初篇既成于四月發行
同第貳第參嗣刻五月中必發行

平安永昌坊

萬象齋藏版

刷工

湖月堂

